

# 巨大昆虫・微小昆虫

期間 2017年7月21日(金)~9月3日(日)

東南アジアや中南米などの熱帯地域には、体長30センチを超えるナナフシや手のひらより大きいカミキリムシ、鳥のようなチョウなど、驚くほど巨大な昆虫たちが生息しています。一方、私たちの足元の落ち葉の下や土の中、葉や樹皮の裏側などに目を凝らすと、肉眼では「点」にしが見えないような小さな昆虫たちが隠れています。地球上の全動物種4分の3を占め、100万種を超すほどの多様性をみせる昆虫たちですが、実はその大部分が私たちの気付かないような微小昆虫ばかりなのです。

今回の展示では、私たちに身近な場所から世界各地に生息する巨大昆虫・微小昆虫を標本や写真で紹介いたします。昆虫たちのサイズからみえる生き物の多様性について考えてみましょう。

## ▶ 展示内容

### 巨大昆虫の標本・写真展示

- ▶ 標本箱にギリギリ入るサイズ  
東南アジアの巨大ナナフシ
- ▶ どれほど臭いのか? 巨大なカメムシの仲間  
ナンベリオオタガメ、オオカメムシ
- ▶ 大きくてかっこいい  
世界のカブトムシ、クワガタムシ
- ▶ 重い昆虫たち  
ゾウカブト、ゴライアスオオツノハナムグリの仲間



- ▶ 草履サイズ! 世界最大の甲虫  
タイタンオオウスバカミキリ
- ▶ 顔面サイズの昆虫たち、  
世界最大級の面積をもつチョウの仲間  
ヨナグニサン、トリバネアゲハ

### 微小昆虫の標本・写真展示

- ▶ あなたの身近にいる微小昆虫たち  
土壌性昆虫、空を漂う小さな昆虫
- ▶ アリと暮らす小さな虫たち  
好蟻性昆虫の世界
- ▶ 世界のツノゼミの仲間
- ▶ 微小カメムシ グンバイムシ、ハナカメムシ、ムクゲカメムシ、カタピロアメンボ
- ▶ 造形美! 微小甲虫の仲間 アリツカムシ、ムクゲキノコムシなど
- ▶ 小さな虫や小さな卵に寄生する虫 クロバチヤコバチの仲間など



### 生きた巨大昆虫・微小昆虫の展示

- ▶ 外国の巨大昆虫 (ヘラクレスオオカブト、ギラファノコギリクワガタ、マダガスカルオオゴキブリなど)
- ▶ 日本の巨大昆虫 (ハラダロオオテントウ、カメノコテントウ、クヅワムシ、ムネアカオオアリなど)
- ▶ 身近な小さな昆虫 (ノミバッタ、カタピロアメンボ、マルゲンバイなど)

※展示内容は予告なく変更する場合があります。

## 体験コーナー

- カブトムシ・クワガタムシをさわってみよう!  
生きたカブトムシ、ミヤマクワガタ、コクワガタなどに自由にふれることができます。

- 昆虫のしおり作り  
入館チケットをハサミで切って、巨大昆虫・微小昆虫のしおりを作ろう!

- オリジナル昆虫めり絵  
博物館オリジナルのかわいい昆虫めり絵です。

## 特別展関連イベント

### ① 展示解説「大きな虫・小さな虫のはなし」

日時: 平成29年7月29日(土)、8月27日(日)  
13:00~14:00

場所: 面河山岳博物館展示室

講師: 山岳博物館学芸員

参加費: 無料 ※別途入館料が必要

### ② 特別講演会「ムシできないむしのはなし ~昆虫館館長のむしトーク~」

日時: 平成29年8月6日(日) 13:00~14:30

場所: 久万高原町まちなか交流館

(愛媛県上浮穴郡久万高原町久万134)

※駐車場は西側の投場本庁をご利用ください。

講師: 奥山清市さん(伊丹市昆虫館館長)

参加費: 無料

定員: 80名

#### 内容

伊丹市昆虫館で長年、昆虫の飼育、展示、観察会に携わってきた館長による昆虫トーク。身近な昆虫たちが10倍楽しくなる観察法、飼育法、撮影法を伝授します。

### ③ プロから学ぶ! 微小昆虫の採集・観察・分類

日時: 平成29年8月20日(日) 13:00~15:00

場所: 面河山岳博物館とその周辺

講師: 酒井雅博さん(元愛媛大学ミュージアム教授)

参加費: 300円(保険料、材料費) ※別途入館料が必要

定員: 15名 ※申込受付は1ヶ月前から

対象: 小学5年生以上

#### 内容

土壌昆虫の採集や観察を通して、数ミリの微小な虫たちの多様な世界を学びます。見分け方の解説など、より深く昆虫を知りたい方におすすめ。

#### <車イスでご来館の方へ>

特別展は当館2階の企画展示ブースを会場としています。現在のところ、当館にはエレベーター及び階段昇降機の設置がないため、会場へは階段(24段)を利用していただく必要があります。そのため、車イスをご利用の方、ご高齢者の方には大変ご不便をおかけしますが、ご理解くださいますようお願い申し上げます。

## ■ アクセス

おもど さんがく はくぶつかん 〒791-1710  
面河山岳博物館 愛媛県上浮穴郡久万高原町若山650番地1  
Tel.0892-58-2130 Fax.0892-58-2136

ホームページ [http://www.kumakogen.jp/modules/omogo\\_sangaku/](http://www.kumakogen.jp/modules/omogo_sangaku/)  
ブログ <http://blog.goo.ne.jp/omohaku582130>

- バス JR松山駅から約2時間(久万にて乗り換えあり)  
※詳しくは伊予鉄南予バス久万営業所0892-21-0018までお問い合わせください。
- 自家用車 松山I.Cより国道33号線を高知方面に直進50分。旧美川村御三戸交差点を面河渓谷方面に左折後直進30分。面河渓谷の入口右側。

## ■ MAP



久万高原町  
イメージ  
キャラクター

ゆいほう



伊予つづく学びの国 伊予つづく学びの国  
文化プログラム事業